

原料費調整（スライド）制度に基づく

平成21年8月のガス料金について

平成21年6月29日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、「原料費調整（スライド）制度」に基づいて平成21年8月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成21年7月検針分に比べて従量料金単価を1m³あたり1.28円（税込）引下げさせていただくこととなりました。

月間のガスご使用量が46m³の標準的なご家庭では、平成21年7月適用料金と比べて、1カ月あたり59円（税込）の引下げとなります。

今回のガス料金の調整は、平成21年3月～5月のLNGおよびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格が、前期（平成21年2月～4月）より下がったことによるものです。

なお、平成21年8月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ（検針票）」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

< 問い合わせ先 >
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 担当 加藤
TEL 025-245-2214

<別紙>

料金表（平成21年8月）

供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます）

平成21年7月に適用される従量料金単価と比較した場合、1m³あたり1.28円(税込)の引下げとなります。

なお、基準従量料金単価に対して7.00円(税込)調整して料金を算定いたします。

また、基本料金は変わりません。

新潟地区（42.1メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	113.33円
料金表B	19m ³ 超～99m ³ まで	817.95円	99.65円
料金表C	99m ³ 超～348m ³ まで	972.30円	98.10円
料金表D	348m ³ 超～	3,133.20円	91.89円

長岡地区（43.0メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	115.66円
料金表B	19m ³ 超～97m ³ まで	817.95円	101.69円
料金表C	97m ³ 超～340m ³ まで	972.30円	100.11円
料金表D	340m ³ 超～	3,133.20円	93.77円

三条地区（42.0メガジュール/m³）

（税込）

	月間使用量区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）
料金表A	0m ³ ～19m ³ まで	546.00円	113.07円
料金表B	19m ³ 超～99m ³ まで	817.95円	99.42円
料金表C	99m ³ 超～348m ³ まで	972.30円	97.88円
料金表D	348m ³ 超～	3,133.20円	91.69円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

(新潟地区42.1メガジュール/m³の場合、税込)

1カ月のご使用量	平成21年8月適用料金	平成21年7月適用料金	増減額	増減率
46m ³	5,401円/月	5,460円/月	59円/月	1.08%

標準家庭とは月間のガスご使用量が46m³(42.1メガジュール/m³)のご家庭をいいます。
 なお、標準家庭使用量(46m³)は、当社におけるご家庭1件あたり平均使用量/月(平成13年度~平成17年度の5年間平均)に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成21年3月~5月原料価格	平成21年2月~4月原料価格	基準原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	43,060円/t	46,950円/t	62,860円/t
プロパン平均価格 (貿易統計値)	46,680円/t	45,250円/t	87,900円/t
平均原料価格	43,210円/t	46,990円/t	63,490円/t

平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格(平成21年3月~5月貿易統計値)} \times 0.9807 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格(平成21年3月~5月貿易統計値)} \times 0.0210 \\
 &= 43,060\text{円/t} \times 0.9807 + 46,680\text{円/t} \times 0.0210 \\
 &= 43,209.222\text{円/t} \\
 &\quad \text{(10円未満四捨五入)} \\
 &43,210\text{円/t}
 \end{aligned}$$

原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 43,210\text{円/t} - 63,490\text{円/t} \\
 &= 20,280\text{円/t} \\
 &\quad \text{(100円未満切捨て)} \\
 &20,200\text{円/t}
 \end{aligned}$$

調整額(1m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.033\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 20,200\text{円} / 100\text{円} \times 0.033\text{円} \times 1.05 \\
 &= 6.99930\text{円} \\
 &\quad \text{(小数点第3位以下の端数は切り上げ)} \\
 &7.00\text{円/m}^3
 \end{aligned}$$

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.03465円(0.033円に1.05(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

基準従量料金単価に対し、1m³あたり7.00円(税込)調整します。
 平成21年7月に適用される従量料金単価と比較した場合、1m³あたり1.28円(税込)の引下げとなります。